

関係各位

大阪府病害虫防除所長

水稻の「いもち病」に注意しましょう

7月6日(月)に四条畷市、22日(水)に能勢町・豊能町・茨木市、30日(木)に貝塚市で葉いもち病の発生が認められ、山間部では病斑がかなり見られるようになりました。

梅雨明けは平年より遅れており、気象予報では、今後1ヶ月の気温は平年並または低く、降水量は多く、日照時間は少ないと予想されています。したがって、出穂時に穂いもちの感染に好適な条件となる可能性が高いと思われます。

山間部や日当たりの悪いほ場、葉色が濃いほ場、常発地等では特に注意が必要です。

○対策

- (1) ほ場の状況をよく観察し、適期に防除する。
 - ・穂ばらみ期～出穂期に薬剤を散布し、発生が多い場合はさらに穂ぞろい期～乳熟期にも散布。
 - ・薬剤により使用時期が違うので、ラベルをよく読んで適期に散布。
- (2) 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、同一グループの薬剤を連用しない。
- (3) 農薬散布後1週間は落水やかけ流しをしない。
- (4) 薬剤を散布する時は、周囲に飛散しないよう注意。
- (5) 以下の薬剤を参考にして下さい。

薬剤名	目的	使用時期	使用濃度、10 a あたり使用量	使用回数
ブラシン フロアブル	葉いもち 穂いもち	収穫 21 日前まで	1,000 倍	2 回以内
フジワン粒剤	葉いもち 穂いもち	初発 10～7 日前 出穂 30～10 日前 いずれの場合も、収穫 30 日前まで	3～5kg	1 回以内
コラトップ ジャンボ	葉いもち 穂いもち	初発 20 日前～初発時 出穂 30 日～5 日前	10～13 パック	2 回以内
キタジンP 粒剤	葉いもち 穂いもち	初発 7 日前～初発時 出穂 20～7 日前	3～5kg	2 回以内
オリゼメート 粒剤	葉いもち 穂いもち	初発 10 日前～初発時 出穂 4～3 週間前 いずれの場合も収穫 14 日前まで	3～4kg	2 回以内

◎防除薬剤については、

- Web 版大阪府病害虫防除指針 (<http://www.jppn.ne.jp/osaka>)
- 農林水産消費安全技術センター 農薬登録情報検索システム
(<http://www.acis.famic.go.jp/searchF/vtllm001.html>)

にて確認してください。